

007 / トゥモロー・ネバー・ダイ (1997)

TOMORROW NEVER DIES

メディア 映画

ジャンル アクション アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 119分

初公開日 1998/03/14

公開情報 UA=UIP

映倫 G

【キャッチコピー】

ニュー・ジェームズ・ボンド世界を翔ける！

【解説】

大ヒットした「ゴールデンアイ」に続く、P・ブロスナンの新生ジェームズ・ボンドの第2弾にしてシリーズ通算第18作。英戦艦が中国領海近くの海域で攻撃を受けた。だがそれは中国空軍によるものではなく、世界の情報を牛耳る“メディアの帝王”カーヴァーの操るステルス艦の仕業であった。衛星情報を操作して英・中双方に誤った座標位置を送る事で、紛争の火種を起こし、そのニュースを独占しようという企みなのだ。そうとは気づかない英艦隊は報復措置のために東シナ海目指して出発。事件の背後に何者かの陰謀を確信した英諜報部は、このニュースをいち早く報道したカーヴァーの背後を調査すべく007を送り込む。そしてカーヴァー邸に潜入し衛星システムの証拠を掴んだ007の前に、謎の中国人女性ウェイ・リンが現れた……。

冷戦終わって久しい現在、メディアの寵児を敵とした設定はいかにも今風だが、いかんせん悪役としての格に欠けるのが惜しい。ただし、香港きってのアクション女優ミシェル・キング改めミシェル・ヨーのボンド・ガールの存在はそれを補ってなお余る。実際、特殊使用のBMWによる大チェイスあたりまでは、今一つ盛り上がりにかけるが、M・ヨー扮するウェイ・リンとボンドのコンビ・プレーが始まってから映画の調子は俄然良くなる。それでも香港時代でのキレの良さを知ってる者から見れば物足りないものではあるが、R・スポティスウッドの演出に香港映画ばりのアクションを求めるのは酷というものだろう。まさにアジアの格闘女神に助けられたジェームズ・ボンドでありました。

【クレジット】

監督	ロジャー・スポティスウッド	Roger Spottiswoode
製作	マイケル・G・ウィルソン	Michael G. Wilson
	バーバラ・ブロッコリ	Barbara Broccoli
脚本	ブルース・フィアスティン	Bruce Feirstein
撮影	ロバート・エルスウィット	Robert Elswit
音楽	デヴィッド・アーノルド	David Arnold
主題歌	シェリル・クロウ	Sheryl Crow

テーマ曲	モンティ・ノーマン	Monty Norman
------	-----------	--------------

(ジェームズ・ボンドのテーマ)

出演	ピアース・ブロスナン	Pierce Brosnan	ジェームズ・ボンド
	ジョナサン・プライス	Jonathan Pryce	エリオット・カーヴァー
	ミシェル・ヨー	Michelle Yeoh	ウェイ・リン
	テリー・ハッチャー	Teri Hatcher	パリス

リッキー・ジェイ	Ricky Jay	ヘンリー
ゲッツ・オットー	Gotz Otto	スタンパー
ジュディ・デンチ	Judi Dench	M
デズモンド・リュウェリン	Desmond Llewelyn	Q
サマンサ・ボンド	Samantha Bond	ミス・マネーペニー
ヴィンセント・スキャヴェリ	Vincent Schiavelli	ドクター・カウフマン
ジョー・ドン・ベイカー	Joe Don Baker	ジャック・ウェイド
コリン・サーモン	Colin Salmon	
ジェラルド・バトラー	Gerard Butler	
ブルース・アレキサンダー	Bruce Alexander	